

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月25日

計画の名称	大仙市における安全・安心な下水道施設の構築（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	大仙市												
計画の目標	下水道施設における事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図り、住民に安全・安心、継続的な下水道サービスを提供する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R3末	R4末
1	ストックマネジメント計画に基づき改築・更新が必要な下水道施設（管路）に対し、改築更新した管路割合の増加 35.7%（R3年当初）から100%（R4末）にする。			
	下水道施設（管路）のストックマネジメント計画に基づく改築・更新実施率	35%	72%	100%
	ストックマネジメント計画に基づき改築・更新を実施した管路延長 / ストックマネジメント計画に基づき改築・更新を実施する必要がある管路延長（588m）			

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大仙市	直接	大仙市	管渠(汚水)	改築	(ストックマネジメント)大曲処理区 管渠改築工事	管渠改築工事 汚水管 0~250 L=588.34m	15	大仙市						50	策定済	
		地域種別：過疎																		
													小計						50	
													合計						50	

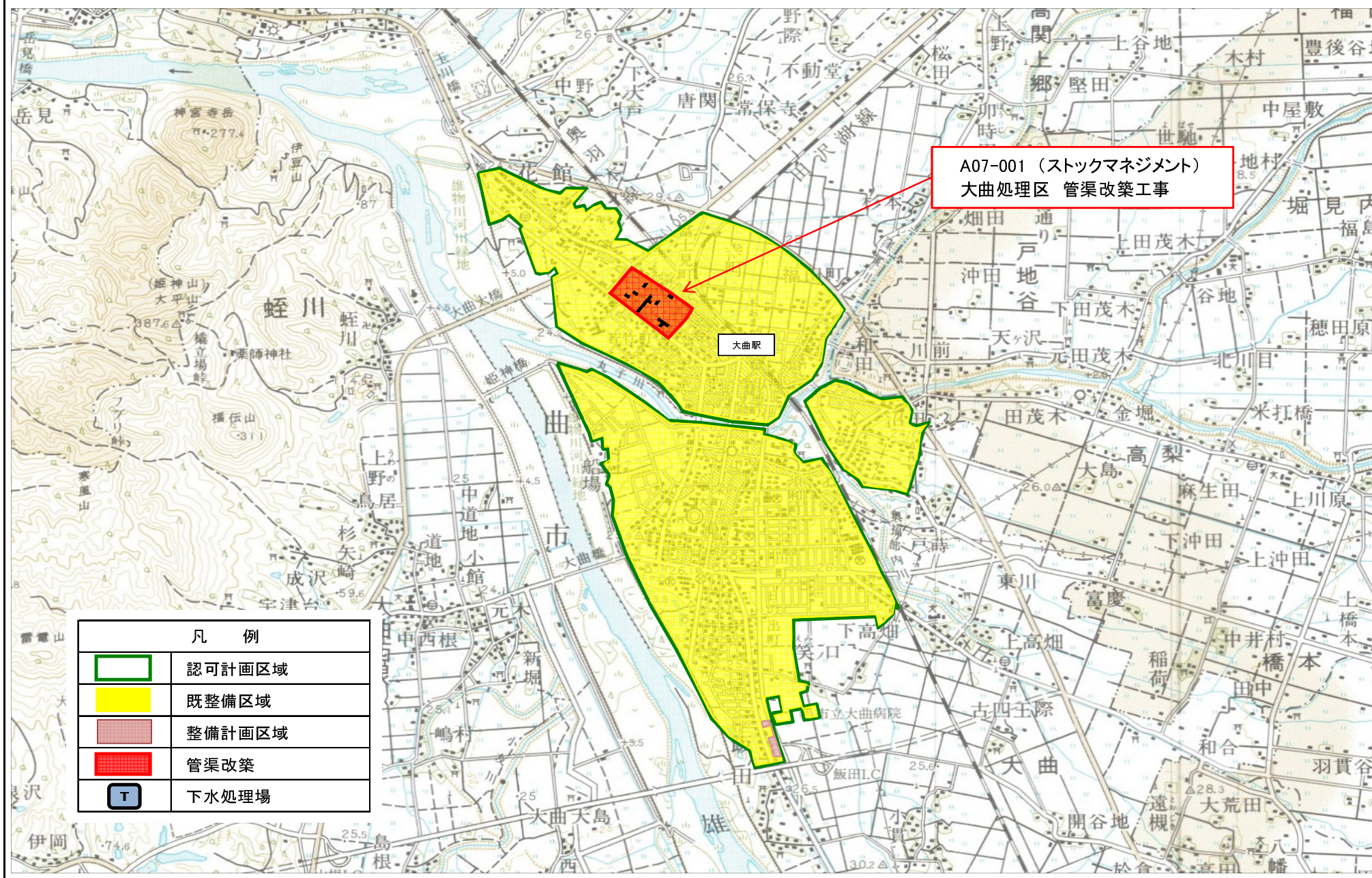
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	12	9			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	12	9			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	12	9			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本整備総合交付金

計画の名称	大仙市を支える安全・安心な下水道施設の構築（防災・安全）	交付対象	大仙市（大曲処理区大曲地域）
計画の期間	令和3年度～令和4年度（2年間）		



凡 例	
	認可計画区域
	既整備区域
	整備計画区域
	管渠改築
	下水処理場

事前評価チェックシート

計画の名称： 大仙市における安全・安心な下水道施設の構築（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 4) 事業に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 5) 継続的な事業の展開が見込まれる。	○